

Fuchu Art Museum Open Studio Program

府中市美術館公開制作 92

栗原一成 KURIHARA Issei



2025.4.26 sat - 9.7 sun

府中市美術館
Fuchu Art Museum

Fuchu Art Museum Open Studio Program

府中市美術館公開制作 92

栗原一成 KURIHARA Issei

栗原一成は、30年ほどの長きにわたって、絵を描いてきました。その画面には、風景のような形や、文字の連なりにも見える線が、鮮やかな色彩を伴って、ぎっしりと描き込まれています。いっどこで始まり終わるのかまったく捉えどころがなく、また時間と空間が混沌と混ざり合っているかにも感じられます。

近年栗原は、哲学対話に積極的に参加しています。彼は参加者たちの対話を聴きながら手を動かして描き、同時に対話に加わります。制作と思索、手と目が一旦絡まり、そこから一本の糸の端が引き出されるようにして、哲学的思考が導かれます。

今回の公開制作で栗原は、板とキャンバス(布)の両方を用意して、その上に描いていきます。板とキャンバスの画面は違うが、同じでもある、と栗原は語ります。異なる物質が、描きの途中で、物としての意味を無化されていく。そこでは意味にしばられない自由が得られ、彼が絵筆を動かす原動力を生み出しているのかもしれません。

寡黙な画家の、鋭い手の動きにどうぞご注目ください。

2025年4月26日(土)ー9月7日(日)

場所 | 公開制作室 観覧無料

開館時間 | 10:00~17:00

休館日 | 月曜日(5月5日、8月11日は開館)

5月12日(月)・24日(土)、7月14日(月)・25日(金)、8月12日(火)

主催 | 府中市美術館 制作協力 | DUSTBUNNY LLC.

公開制作 | 12:00~17:00

4月▶26日(土)、27日(日)

5月▶4日(日)、31日(土) 6月▶1日(日)、14日(土)、15日(日)

7月▶12日(土)、13日(日) 8月▶2日(土)、3日(日)、16日(土)

作品展示 | 8月23日(土)ー9月7日(日)

土日の13:00~17:00は、当館普及員によるガイドがあります。

作家コメント

板に描くこととキャンバス描くことは違うとも言えますし、同時に同じとも言えます。描く行為にとっては、板やキャンバス、また他のどんな物に描いたとしても違いはなく同じものになります。つまり、違いを明確にする意図は、ものの意味を見出すことになり、違うものを同じとする意図は、ものを無意味化していくのです。わたしは、意味世界を受け入れつつ、矛盾しながらも同時に無意味世界も受けとめ絵を描くのです。



《 闘 》 2024年 油彩、キャンバス

【関連企画】

◎哲学対話「画家と一緒に哲学対話・Art & Philosophy」

6月28日(土) 13:00~16:30 創作室

定員: 24名(対話参加者12名、見学の12名)

対象: 中学生以上 参加無料

講師: 田坂さつき(立正大学文学部哲学科教授)

本原志乃(国学院大学文学部哲学科教授)

栗原一成(画家)

内容: 画家がライブイベントを進行する空間で、哲学者がファシリテーターとなり、美術に関わる制作を行う

申込方法: 6月12日(木)まで(必着)

往復はがき(1人1枚)に、住所、氏名(ふりがな)、

年齢、電話番号、返信用宛名、参加の別(対話か見学か)を記入して、当館「哲学対話」係へ

「Art & Philosophy」では、哲学研究者がファシリテーターとなり、哲学の文章読解を出発点にして、参加者と画家が哲学対話を行います。参加者が制作に加わることもあります。制作と対話が同時に進行し、制作の過程に潜む問いを解明していくことで、「美術とは何を目標としたどのような営みであるのか」について、言葉と行為を通して考えます。

◎アーティストトーク ゲスト: 石田尚志(美術家)

8月30日(土) 14:00~ 講座室

定員: 60名 参加無料 先着順

内容: ライブイベントを共同で行なうなど、絵に対する思いを共有する
同世代の画家を迎えて、対談形式で行います。



電子申請は
こちらから

栗原一成(くりはら いっせい)

1967年神奈川県生まれ。1995年多摩美術大学大学院美術研究科修了。1990年代半ばから作家活動を始める。展覧会やパフォーマンス等を独自に開催する場である、オルタナティブスペースの運営を継続して行う。絵画制作に対する哲学的態度は、哲学者たちと行う「哲学対話」でさまざまな問いと回答を引き出している。

【同時開催の企画展】

3/15-5/11「岡田江波と重松堂田舎 かつこいい油絵」

5/25-7/13「橋口五葉のデザイン世界」

7/26-9/7「はれたん旅行社 歩めの旅」



【交通案内】

○京王線東府中駅北口から

徒歩17分

ちゅうバス府中駅行き「府中市美術館」●下車すぐ

(8:05から30分間隔で運行)

○京王線府中駅南口からバス

ちゅうバス多摩町行き「府中市美術館」●下車すぐ

(8:00から30分間隔で運行)

武蔵小金井駅南口行き(一本木経由)「天神町二丁目」●下車すぐ

武蔵小金井駅南口行き(学園通り経由)「天神町幼稚園」●下車徒歩8分

○JR中央線武蔵小金井駅南口からバス

府中駅行き(一本木経由)「一本木」●下車すぐ

府中駅行き(学園通り経由)「天神町幼稚園」●下車徒歩8分

○JR中央線国分寺駅南口からバス

府中駅行き(東八道路経由)「天神町幼稚園」●下車徒歩8分

○お車の場合

美術館近くの府中市臨時駐車場(無料、54台収容)をご利用ください。

公開制作
府中市美術館
Fuchu Art Museum

〒183-0001 東京都府中市浅間町 1-3

ハローダイヤル 050-5541-8600

https://www.city.fuchu.tokyo.jp/art/